

全学FDシンポジウム 報告書

第3号

- 2005年度第1回シンポジウム
新しい学士課程教育システムの構築に向けて
—シラバス・成績評価・GPAの相互連関を考える

che rdc
rdche
rdche rdc
2006・3

一橋大学大学教育研究開発センター 全学 FD シンポジウム報告書

目 次

序 大学教育研究開発センター長 山崎秀記

2005年度第1回全学 FD シンポジウム

新しい学士課程教育システムの構築に向けて —シラバス・成績評価・GPAの相互連関を考える—

| | | |
|--------------------------------|--------------------|----|
| 開会挨拶 | 大学教育研究開発センター長 山崎秀記 | 1 |
| 学長挨拶 | 学長 杉山武彦 | 2 |
| 第1部 他大学の事例から GPA の意味を探る | | |
| GPA 制度の活用 — ICU の経験 | 国際基督教大学前学長 絹川正吉 | 4 |
| 質疑応答 | | 32 |
| 第2部 本学の学士課程教育システムの構築に向けて | | |
| 報告 1 今後の一橋大学の学士課程教育システム | 教育担当副学長 田崎宣義 | 39 |
| 報告 2 成績評価基準の考え方 | 社会学研究科 渡辺雅男 | 46 |
| 報告 3 授業におけるシラバスとウェブサイトの活用とその効果 | 商学研究科 伊藤秀史 | 58 |
| ディスカッション | | 67 |
| 閉会挨拶 | 大学教育研究開発センター長 山崎秀記 | 76 |
| 当日配布資料／参加者データとアンケート | | 77 |
| 編集後記 | | |